

5・6年で習得させたい「説明文の読みの観点」

<p>題名</p>	<p>筆者の主張や内容と関係付けながら題名について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 題名の工夫に注意して読む
<p>比べ読み</p>	<p>新聞記事の読み比べ—書き手の意図によって内容がかわることをとらえる</p> <p>新聞の投書の読みくらべ—読み手を説得するための根拠の挙げ方をとらえる</p>
<p>構成</p>	<p>作品の構成をとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「序論」「本論」「結論」に分ける ・ 「序論」の内容…話題提示・問いの投げかけ・はじめのまとめ ・ 「結論」の内容…終わりのまとめ・問いの答え・筆者の主張
<p>文章構成図</p>	<p>文章構成図にあらわし、文章の構成（つくり）をとらえる</p> <p>「文章構成図」…文章全体のまとまりをつかむために、文と文、段落と段落の関係を図に表したもの</p>
<p>要旨</p>	<p>筆者の論の述べ方に注意して、文章の要旨をとらえる</p> <p>「要旨」…筆者が述べようとする考えの中心となるもの、筆者の意図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事実と意見の違い ・ 題名の工夫や述べ方 ・ 例と意見との関係 ・ 資料の示し方や具体例の挙げ方 ・ 筆者の意見と具体例の関係
<p>自分の考え</p>	<p>筆者の主張に対して自分の意見を表す</p> <p>作品の表現や構成について自分の考えを持つ</p>
<p>重要な学習用語</p>	<p>「序論」「本論」「結論」</p> <p>「文章構成図」</p> <p>「要旨」「筆者の主張」</p> <p>「事実」と「意見」（具体と抽象）</p>